

## 夏休みの始まり

ふるさとまつり

事務局長 木下晴夫

## ふるさとまつり

荏原六中 八年二組

江尻 尚馬



夏休みが始まり、ワクワク気分の子供達が駆け足で集まっています。清水台小学校で開催する「ふるさとまつり」、今年も地域の方々のご協力のもと無事に開催することができます。

ふるさとを感じてもうれるお祭り、懐かしく思い出すひとのできるお祭り、そんな思いで多くのスタッフ、運営サイドが、何か月もかけて準備してきました。

校庭では焼きそば、フランク、焼き餅かき氷、飲料駄菓子等の模擬店を、日頃

地域で見かける人達が、身近な友達のまつり、今年も地域の方々のご協力のもと無事に開催することができます。見たことない器具での健康測定もしてくれます。子供たちが元気いっぱいに行ったり来たりとても楽しそうでした。校庭の真ん中では、楽器を使った演奏、踊り、そして最後には太鼓を中心とした盆踊りが一重三重の輪を作りました。肌に刺さる夏の日差し、軽やかな音色、人々の笑顔の重なりが郷愁を感じるふるさとを織りなしています。来年もふるさとまつりでお会いするのを楽しみにしています。

途中景品がなくなり少し慌てるとき、クラスメイトが風船を景品に使うというアイデアを出して、私だけでは思いつきそうにもできなかつたのでいい案だなと思いました。私一人だけでは成功しなかつた出し物でしたがみんなで協力することで成功することができたと思います。

「お兄さんやさしいね。」と、その子の親の人に言われてとてもうれしかつたです。途中景品がなくなり少し慌てるとき、クラスメイトが風船を景品に使うというアイデアを出して、私だけでは思いつきそうにもできなかつたのでいい案だなと思いました。

—2—



## 見て歩記

### 安心とリフレッシュ



### 産後ケアが



### 始まっています♪



「助産師さんとたくさん話ができる、不安が解消されました」「久しぶりにランチをゆっくり食べられました」「リフレッシュできました」と、初めて出産したお母さんに好評の産後ケアが、オーシャンビューのホテルを使って品川区で六月から始まっています。

都内で初めてのこのサービスの申込先、荏原保健センターへ出かけて、お話を伺いました。

### 【利用状況】

始まつたばかりですが、区内全域まんべんなく申し込まれていて、六月83%、七月93%といつ高い利用率だそうです。

### 【利用までの流れ】

品川区在住の当面産後九〇日以内の品川区在住の当面産後九〇日以内の

お母さんが対象です。利用までの流れは次の通りです。  
①荏原保健センターに電話で予約します。月曜日から木曜日の午前11時から午後3時が利用可能です。利用希望日の前月一日から申し込みできます。  
②申請書を提出して、決定通知・利用案内を受け取ります。  
③当日ホテルフロントで受付、利用料四千円（減免制度があります。住民税非課税世帯一千円・生活保護世帯免除）を支払います。

### 【利用当日の流れ】

当日は、ホテルで四時間、助産師さんとの相談内容によって、産後の母体ケアや育児相談など、利用するお母さん一人ひとりの希望に合ったプランで過ごすことができます。「思つた以上にリフレッシュ・ゆっくりできている様子です。初めての出産子育てで心配なことがあつたら、悩んでいないで気軽に気持ちでご利用ください」と、利用者の声が聞こえます。

## 荏原保健センター

tel (37-800) 7013

産後のケアは

ホテル客室で

産後の母乳育児や授乳方法

助産師に相談

1日1組ランチ付き

品川区が新サービス

ホルムアン(正)と正(母)

正(母)と正(母)

↑新聞にも載りました！

—3—